

春/夏

2025.04
2025.09

vol.

38

発行：
公益社団法人
奈良市観光協会

今行きたい奈良旅

EVENT INFORMATION

奈良市内イベント
特別公開情報掲載

ならり

特集

奈良の和菓子



うるわし「奈良の和菓子」巡り

ゆっくりのんびり佐保路さんぽ／【保存版】NARA EVENT CALENDAR

【コラム】お坊さまの一日「海龍王寺」／日帰りツアー「奈良満喫体験」

[特集]

Special feature

奈良の和菓子



日本の饅頭発祥の地と伝わる奈良。

巡り来る季節や風土とともに受け継がれてきた銘菓は、
今も昔も人々の暮らしを豊かにしてきました。

伝承に彩られた“奈良の和菓子”的物語。
ぜひ、一緒に紐解いてみませんか。

初夏をイメージした上生菓子、藤波(写真:手前)、花あやめ(写真:奥)

*商品は季節により異なります

協力:御菓子司 鶴屋徳満(つるやとくまん)

店舗情報はP8参照



奈良と菓子 はじまりの物語



01 古墳時代

神話にみる菓子のルーツ

菓子とは本来、果物や木の実のことでした。『古事記』や『日本書紀』によると、垂仁天皇のために、田道間守が常世の国から持ち帰った「非時香果(ときじくのかぐのこのみ)=橘(たちばな)の実」が菓子の始まりと伝わります。



すい にん てん のう りょう

垂仁天皇陵

た じ ま もり ぱい ちよ

田道間守陪塚

MAP P21-22 A2

垂仁天皇陵の周濠(しゅうごう)に浮かぶ陪塚(お墓)とされています。濠の外には、菓祖神(かそじん)田道間守命御塚拝所の石碑も。

● 奈良市尼辻西町11
近鉄尼ヶ辻駅から徒歩約5分
● 10台(無料)



手前の小さな円墳に注目

02

飛鳥時代～平安時代

遣唐使が伝えた唐菓子

和菓子の成り立ちに影響を与えたのが、古代中国(唐)から伝來した生地をこねて作る唐菓子「餡飴(ぶと)」。穀物の粉を練って成形し、ごま油で揚げたものです。春日大社では今も、毎月執り行われる3回の旬祭や神事のたびに神職が神饌(しんせん)として作っています。

● 甘味の雑学 ●

とうがし／からがし

ぶと饅頭

MAP P21-22 ならまち周辺図

春日大社の許可を得て、餡飴を現代風にアレンジした揚げ饅頭。小豆のこし餡を包んでカラリと揚げ、砂糖をまぶした銘菓。包み紙には、春日大社の社紋「下り藤」が描かれています。

御菓子司 萬々堂通則
(まんまんどうみちのり)
※店舗情報はP5参照

再現された
唐菓子



古代の甘味料「甘葛煎(あまづらせん)」… 冬季のナツツタの樹液を煮詰めて作る甘葛煎は、古代日本で使われていた甘味料です。長屋王邸跡から出土した木簡に「甘葛」の記述があり、平安時代には清少納言の『枕草子』にも登場。その後、砂糖の普及により姿を消し、江戸時代には原料や製造方法が分からなくなっていましたが、極寒時のナツツタの樹液が十分な甘さを持つことが、奈良女子大学などによる近年の研究で分かりました。参考:<https://ama-zura-tukuro.themedia.jp>

03

室町時代

奈良は日本の饅頭発祥の地

まんじゅう

売り切れ必至
饅頭の元祖

MAP P21-22 ならまち周辺図

江戸時代の古文献を参考に再現した元祖の饅頭で、紅粉で一点を打った薯蕷(じょうよ)饅頭。林神社(りんじんじや)漢國神社内(かんごうじんじやない)にて毎年4月19日に行われる「饅頭祭(P4参照)」で限定販売されます。2個入り500円(予定)。売り切れ次第終了。



林淨因肖像画
(写真提供=漢國神社)

1349年、中国(元)から帰国した禪僧と共に日本に渡って来た林淨因(りんじょういん)。一族と共に奈良の林小路(現在の林神社周辺)に住み、中国のマントウ*に挟む具材を肉食禁忌の風習に習い、小豆の餡(あん)に代えて考案。「奈良饅頭」と呼ばれ、人気を得ました。

*マントウ(饅頭)=中国の小麦粉を発酵させて蒸した蒸しパン。中華点心の一種。そのまま食べたり、肉や野菜を挟んで食べる。

復刻 奈良饅頭

MAP P21-22 ならまち周辺図

江戸時代の古文献を参考に再現した元祖の饅頭で、紅粉で一点を打った薯蕷(じょうよ)饅頭。林神社(りんじんじや)漢國神社内(かんごうじんじやない)にて毎年4月19日に行われる「饅頭祭(P4参照)」で限定販売されます。2個入り500円(予定)。売り切れ次第終了。

和菓子が飛躍的な発展を遂げたのは江戸時代と伝わります。永祿10(1567)年、永祿の兵火により東大寺の大仏さまは溶け崩れましたが、元祿4(1691)年に修理は完了。翌年の開眼供養の折、参詣人で空前の賑わいを見せました。当時の奈良町(現在のならまち)きたまちエリアを含む)には、25軒の饅頭屋があつたと『大仏殿再建記』に記録されています。饅頭はそこで人気となり全国に広がったようです。また、江戸後期に刊行された地誌『大和名所図会』には春日大社ゆかりの多くの和菓子店があり、伝統を守りながら新たな銘菓を生み出しています。時を超えて、奈良に息づく和菓子を訪ねて、往時をしのびながら散策してみてはいかがでしょうか。

和菓子が飛躍的な発展を遂げたのは江戸時代と伝わります。永祿10(1567)年、永祿の兵火により東大寺の大仏さまは溶け崩れましたが、元祿4(1691)年に修理は完了。翌年の開眼供養の折、参詣人で空前の賑わいを見せました。当時の奈良町(現在のならまち)きたまちエリアを含む)には、25軒の饅頭屋があつたと『大仏殿再建記』に記録されています。饅頭はそこで人気となり全国に広がったようです。また、江戸後期に刊行された地誌『大和名所図会』には春日大社ゆかりの多くの和菓子店があり、伝統を守りながら新たな銘菓を生み出しています。時を超えて、奈良に息づく和菓子を訪ねて、往時をしのびながら

奈良のまちを歩くと、和菓子の店が多いことに気づきます。和菓子の歴史は長く、奈良の歴史とも深くかかわっています。飛鳥時代(唐)から唐菓子が伝わりました。平安時代の代表的な辞書『和名類聚抄(わみようひじゅしょう)』では、様々な菓子を紹介しており、その中に唐菓子の種である餡飴(ぶと)について「油で煮た餅也」という記述があります。この古代菓子は、朝廷に献上されただけでなく、1000年以上を経た今も、春日大社で神饌(しんせん)として神事のたびに作られています。室町時代になると、奈良で林淨因(りんじんじや)の祖・村田珠光(むらたじゅこう)(わびちや)が基礎を確立し、千利休が大成した茶の湯(茶道)の流行も、和菓子が広く知られるきっかけとなりました。

神様に供えられた菓子

奈良の和菓子の

歳時記

夏

かき氷

清少納言の随筆『枕草子』にも「削り氷」として登場。平安時代より1000年以上の歴史がある氷菓。現在の奈良では、季節を問わず人気。

わらび餅

わらびの根から採れるわらび粉の産地として有名な奈良が発祥とされます。

→ P6へ

葛餅

小麦でんぶんが主原料の関東のくず餅とは別物。吉野産の葛は「吉野葛」として人気です。

葉月

涼しげな
和スイーツで
ひと休み

秋

采女神社 MAP P21-22 D2

采女祭 10月6日

中秋の名月に行われる春日大社末社・采女神社の例祭。

期間限定

中秋に合わせて、奈良市内の多くの店舗でお月見団子が作られます。

月見団子

豊作を願うお供えの団子は、満月を表したもので、江戸時代に広りました。



猿沢池での「管絃船の儀」

一年を通じて社寺の神事や行事が多い奈良。

年中行事と関わりのある季節を代表する和菓子をイラストで紹介します。

イラスト：西原 楓



林神社 (漢國神社内)

饅頭祭 4月19日

→ P4へ ※行事詳細はP11参照

3
弥生

お花見の
おともに
甘味はいかが?

4
卯月

柏餅

子孫繁栄を願い、端午の節句に食べられるようになったのは江戸時代からと伝わります。



5
皐月

ちまき

もち米や米粉などで作った餅を茅(ちがや)や笹で包んで蒸した菓子。関西では端午の節句などに食べます。

6
水無月

東大寺二月堂 修二会 (お水取り)

3月1日~14日

MAP P21-22 E1

1270年以上絶えることなく続く行事で、令和7(2025)年で1274回目。二月堂の本尊・十一面觀世音菩薩に罪を懺悔し、國家安泰と万民豊楽などを祈ります。行を勤める練行衆(れんぎょうしゅう)の道明かりである「お松明」は圧巻です。

期間限定

椿菓子

修二会に合わせて奈良市内の様々な和菓子店で、2月上旬~3月中旬頃に、从前を莊厳するお供えの造花を模した生菓子が作られます。



南無觀椿／寧樂菓子司
中西与三郎(P6参照)



開山良弁椿／御菓子司 鶴屋徳満(P8参照)
※花芯は黄身餡を使用

西大寺 春の大茶盛式

4月12日・13日 ※行事詳細はP11参照

MAP P21-22 A1

行事限定

西大寺餅

「西大寺の大茶盛式」に出されるお茶菓子。年に2回、茶会の日に合わせ期間限定で「御菓子司 千代乃舎竹村(P5参照)」にて購入できます(予約可)。



丸く柔らかな饅頭で和やかな世に

1349年、中国留学から帰朝した禅僧・龍山徳見(りゅうざんとつけん)に伴われて、中国から来朝した林淨因。都の政治争いに巻き込まれたくなかったのか、京都ではなく奈良に居を構え、師匠を訪れるときの手土産として紅白の薯蕷饅頭(じょうよまんじゅう)*を作りました。肉の代わりに小豆を使ったのは、縁起の良い素材で菓膳にも使われていたからでしょう。元禄5(1692)年に行われた大仏さまの開眼供養の頃には、全国から来た参拝者のほとんどがこの饅頭を食べたといわれています。

漢國神社(かんごうじんじゃ)は、今から約1400年前の推古元(593)年、大物主命(おおものぬしのみこと)をおまつりしたのが始まりとされています。林淨因が向かいに家を建てたご縁により、後にお饅頭の神様として林淨因をまつりました。今では、北は北海道から南は九州まで、和洋を問わずお菓子業界の方々がお詣りされます。毎年4月19日の例大祭「饅頭祭」では、当日限定の「復刻奈良饅頭(→P2)」も発売され、好評をいただいている。甘くてほっとする饅頭を食べて皆様が平和な気持ちになっていただけるよう、丸く柔らかな形を思い浮かべながら「和やかな世になりますように」と、祝詞を上げています。

*薯蕷饅頭=すりおろした大和芋や山芋に、砂糖と米粉を混ぜた生地で餡を包み蒸した饅頭



Profile

宮司 梅木 春興
(うめき はるおき)さん

1947年、奈良市生まれ。奈良文化女子短期大学付属高等学校(現奈良文化高等学校)の教諭を経て、漢國神社・林神社の宮司に。シンプルな饅頭はもちろん、最近はかりんとう饅頭などアレンジしたものも好み。

和菓子を食べて
奈良にお詣りを!



① 漢國神社内にある「林神社」は、国内唯一の饅頭の社 ② 和菓子を中心に、全国の菓子業界から奉納された品々が並ぶ ③ 林淨因が中国に帰国した4月19日を命日として行われる饅頭祭(例大祭)では、菓子業界の繁栄を祈念。奈良の銘菓の販売も行われる ④ 林淨因が結婚の際、子孫繁栄を願って紅白饅頭を埋めた大きな丸い石が「饅頭塚」として林神社の裏に残されている(写真提供=漢國神社・林神社)

林神社(漢國神社内) → 関連P11 MAP P21-22 ならまち周辺図

● 奈良市漢國町2 ☎ 0742-22-0612

いちご大福

いちごの果実が入った大福餅。
昭和の末頃から登場した
現代和菓子の代表格です。

→ P8欄外



うぐいす餅

安土桃山時代の大和国(奈良)発祥と伝わります。
うぐいす粉(青大豆きな粉)が
特徴です。 → P6へ



ぜんざい

平安期に出雲地方から伝わった
お供え餅の「神在餅(じんざいもち)」
がルーツとされます。



火打焼

春日大社に縁がある唐菓子の
「ぶと」が原型と伝わる奈良の名物菓子。
求肥(ぎゅうひ)餅の表面を
焼き清めたものです。



亥の子餅

平安時代の宮中儀式に由来。
冬に向けて釜を炉に据える
茶道の「炉開き」に欠かせない
お菓子です。



11 霜月

お芋や栗など
秋の味覚に
うつとり

10 神無月

大安寺

MAP P21-22 C3
光仁会(癌封じ笹酒祭り) 1月23日

癌封じの祈祷を行い、健康を祈願する行事。

行事限定 大安寺やさもち

その昔、林淨因が「大安寺」に奉納した饅頭の味を、「寧楽菓子司 中西与三郎(P6 参照)」が再現。1月と6月の行事の日のみ、境内の屋台で販売されます。



唐招提寺 MAP P21-22 A3

修正会/餅談義

1月1日・3日

*餅談義は3日のみ

修正会は、新しい年の平安と五穀豊穣を祈る護摩供。護摩作法の後に鏡餅をお供えした人の名を読み上げ、全国の餅の名をユーモラスに讃嘆する餅談義が行われます。

春日大社

MAP P21-22 E2
春日若宮おん祭 12月15日~18日

900年近く途切れることなく続く、春日大社摂社・若宮の例祭。古くから日本に伝わる様々な芸能が奉納されます。

期間限定

こおり 小折饅頭

平安時代から「春日若宮おん祭」のお供えに使われていた「小折饅頭」が150年ぶりに復活。期間限定で「御菓子司 鶴屋德満(P8 参照)」の三条店に登場します。



奈良の銘菓図鑑

奈良を代表する定番和菓子から、もらって嬉しい手土産まで、思わず頬が緩んでしまう人気の品々をご紹介。

奈良の逸品を並べてみました

見た目や色合いも
それぞれ違います

青丹よし

A 元祖 青丹よし

きめ細かさが際立つ。
口溶け滑らかで上品な味わい
5枚入1,740円～
賞味期間60日



C 青丹よし

食感はかため。
抹茶の風味が特徴的
1枚170円～
賞味期間90日



B 青丹よし

ほろほろとした口溶け。
和三盆の風味が広がる
1組400円～
賞味期間30日



青丹よしは、和三盆糖*と吉野葛、寒梅粉*を使って作られた短冊形の干菓子。複数の和菓子店が趣向を凝らして創作。さらりとした口溶けと上品な甘さが特徴です。江戸後期、中宮寺（奈良・斑鳩町）に滞在中の有栖川宮様に献上した折、天平以前からの奈良を表す枕詞にちなんで宮様により命名されました。

*和三盆糖＝徳島や香川で作られる砂糖のこと。きめ細かで滑らかな口当たりの上品な味わいが特徴。竹糖（ちくとう）という在来品種のサトウキビが原料。
*寒梅粉＝もち米を蒸して餅生地とし、それを焼いて乾燥させてから粉末としたもの。打ち物や押し物菓子、豆菓子などの製菓原料として使用される。

三笠

三笠山とも呼ばれた
若草山が
名称の由来

D 大三笠(袋入り／直径約16cm)

外側のふくら感と内側のしっとり感が絶妙
1個1,200円（箱入りは1,300円） 賞味期間14日
※普通サイズの三笠
(小豆1個260円／抹茶1個280円)もあり



F 大きな三笠(粒餡／直径約16cm)

甘さ控えめの粒餡と薄めの生地で、優しい味わい
1個750円～ 賞味期間7日
※普通サイズの三笠
(粒餡／こし餡)1個180円～もあり



E 献上三笠(直径約15cm)

しっかりめの生地と粒餡のほどよい甘さが上品
1個1,200円～ 賞味期間7日（夏期5日）
※普通サイズの立鶴三笠（たちづるみかさ）
5個入2,200円～もあり
※鶴屋徳満が「三笠」と命名

御菓子司 鶴屋徳満 A / E
● 奈良市下御門町29(本店)
● 0742-23-2454
● 10:00～18:00
● 木曜(祝日の場合は営業、翌平日休)
● なし

御菓子司 萬々堂通則 B
● 奈良市橋本町34
● 0742-22-2044
● 10:00～18:00
● 不定休 ● なし

御菓子司 萬勝堂 C / F
● 奈良市東向中町24-1
● 0742-22-2502
● 10:00～18:00
● 無休 ● なし

御菓子司 千代乃舎竹村 D
● 奈良市東向南町22
● 0742-22-2325
● 10:00～17:00
● 木曜 ● なし

菓匠 千壽庵吉宗
奈良総本店 G
● 奈良市押上町39-1
● 0742-23-3003
● 10:00～18:00
※茶寮は11:00～12:00、
13:00～16:00受付終了
● 元日 ● 10台

奈良では、どら焼きのことを「三笠」（または「三笠焼き」と呼びます。
昭和27（1952）年、上皇陛下立太子の櫻原神宮奉告の折、「大きな三笠」と宮内庁から要望を受けた「鶴屋徳満」が考案し献上。
大きなサイズの三笠が、奈良の名物のひとつになりました。
しつとりして香ばしい生地に、みずみずしい餡がよく合いました。

和菓子の豆知識 ① 「和菓子と洋菓子の違い」

平安時代の『源氏物語』に登場する「椿餅(つばいもち)」は、古くからある和菓子として知られています。一方で、現代の洋菓子の多くは、大正時代末期の西洋文化の広まりと同時に日本に入ってきた。一般的に和菓子は米や小豆、和三盆などを使用するため糖質が高く、洋菓子は牛乳やバターなど動物性の材料が多いため、脂質が高くなる傾向があります。

あ
お
(を)

和菓子をお土産に

先代庵主が再現した奈良のわらび餅は、鹿児島県産の甘藷(かんしょ)でんぶんを使用し、粘りと弾力、口どけの良さが特徴。希少な本わらび粉を100%使用した「純本生わらび餅」は深い黒緑色で、わらび粉の自然な香りが鼻を抜けます。

● 680円 賞味期間3日

菓匠 千壽庵吉宗 奈良總本店

店舗情報はP5参照



生わらび餅(写真左)と純本生わらび餅を食べ比べ

昔ながらの味と本わらび粉十割
二種類のおいしさを体験

わらび餅味くらべ

安政元(1854)年創業の砂糖商が素材にこだわった金平糖。厳選した砂糖を、職人の熟練の技によって約2週間かけて作る金平糖は、甘さ控えめでカリッとした食感。奈良らしい図柄の専用箱も人気です。

● 塩味 540円(40g・箱入り) 賞味期間1年間

砂糖傳増尾商店

● 奈良市元興寺町10

● 0742-26-2307

● 9:00~18:00

● 無休 ● 2台



砂糖や素材を選び抜いた
色とりどりの金平糖

奈良こんふえいと

選べる専用箱は全12種

「天下第一の名香」と称され織田信長など多くの権力者が欲した黄熟香(別名・蘭奢待(らんじやたい))。そこからインスピレーションを得て作られた干菓子は上品な甘さで、口の中で溶けると卵の風味が優しく香ります。

● 10個入2,000円 賞味期間14日

寧楽菓子司 中西与三郎

● 奈良市脇戸町23 ● 0742-24-3048
● 10:00~18:00(茶房は11:00~17:30L.O.)

● 月曜・火曜 ● なし

正倉院宝物の香木
「黄熟香」に見立てた干菓子



正倉院宝物のような装丁

白味噌ベースの餡を
軽い触感の麸焼きで挟んだ最中

野守の鏡
のもり かがみ



古代、雄略天皇が春日野で鷹狩の途中に逃げた鷹を、野守(野の番人)が春日野鶯沢(さぎさわ)の清水に映った影を見て連れ帰りました。その清水が「野守の鏡」と命名されたという故事から名付けられています。

● 1個195円 賞味期間14日

御菓子司 千代乃舎竹村

店舗情報はP5参照

個包装で紅白2種から選べる

秀吉公が愛でた
一口サイズの柔らかなお餅

御城之口餅
おしろのくちもち



大和郡山城主・豊臣秀長が兄の秀吉を招き茶会を催した折、献上した餅菓子を秀吉公が気に入り「鶯(うぐいす)餅」という菓銘を拝領。お店が城の入口にあったことから命名されました。上品な甘さの粒餡と香ばしいきな粉が特徴。

● 15個入1,920円 賞味期間2日(冷凍保存で30日)

● ほんけ まくや
本家菊屋 奈良店

● 奈良市東向北町25 ● 0742-23-4855

● 9:00~18:00 ● 無休(元日のみ休) ● なし



郡山城の
古版画包装も秀逸

遣唐使が伝えた唐菓子をアレンジ
あつさりした揚げ饅頭

春日ふたつ梅枝
ぱいし



春日大社の社紋「下り藤」

春日大社の神饌の「二つ梅枝」がモチーフ。なめらかなこし餡を生地に詰めて揚げた「餡ドーナツ」風の饅頭です。すり蜜状の砂糖がコーティングされていて、表面のシャリッとした食感がアクセントに。

● 1個160円~ 賞味期間30日

萬林堂

● 奈良市東包永町9 ● 0742-22-6889

● 8:00~19:00

● 月曜 ● 2台

和菓子の豆知識 ② 「和菓子の種類」

日本の歴史や季節感から生まれた伝統文化である和菓子には、様々な種類があります。水分量や日持ち(保存性)により、生菓子や半生菓子、干菓子などに分類されますが、蒸す・焼く・揚げる・練るなど、加工技術も多彩。なかでも四季や二十四節気を美しく表現する生菓子の「練りきり」は、職人の手業を垣間見ることができます。



和菓子の豆知識 ③ 「中谷堂の高速餅つきが生まれた背景」

テレビや雑誌でも数多く紹介され、訪日外国人旅行者にもよく知られている「中谷堂の高速餅つき」。店主の故郷である吉野郡上北山村小豫(ことち)地区では、昔からあった製法だそうで、熱いうちにしっかりと仕上げることで、なめらかでよく伸び、コシのあるおいしいお餅を作ることができるのだとか。昔のままのどこか懐かしいよもぎ餅をどうぞ。

MAP P21-22 ならまち周辺図

MAP P21-22 ならまち周辺図
総本店 柿寿賀
● 奈良市高畠町1119
● 0742-20-1717
● 9:00~17:00
● 火曜不定休 ● なし

お土産に
おすすめ

奈良の 立ち寄りたい和菓子屋さんの甘味処

ならまち・きたまちで和菓子巡りを楽しんだら、ほっこり落ち着ける店内でひと休み。

風情あるならまちの長屋で極上の和菓子を

よろずおん かし あづらう どろく
萬御菓子誂處

かし や
桜舎

MAP [P21-22] ならまち周辺図

素材の良さを引き出すことを信条とし、春日大社や薬師寺など有名社寺の和菓子も手がける人気店。階段篈(たんす)を上がると喫茶スペースがあり、店主が厳選した最高の素材で作る生菓子や抹茶、かき氷(夏季限定)などが楽しめます。4品からなる和菓子のコース3,300円も人気(予約優先/11:00~)。

● 奈良市中院町22-3 ☎ 0742-22-8899

⌚ 9:00~18:00(喫茶は11:00~16:30)

休 無休 ◎ 3台

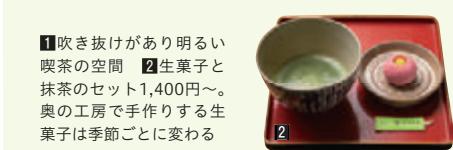


- ①お抹茶と季節の生菓子1,210円。写真は丹波小豆のこし餡と吉野本葛を合わせた葛焼き「みよしの」
②江戸時代の古民家を生かした趣ある空間

1



2



①吹き抜けがあり明るい
喫茶の空間 ②生菓子と
抹茶のセット1,400円~。
奥の工房で手作りする生
菓子は季節ごとに変わる

店内奥のスペースを喫茶にリニューアル

つる や とく まん
御菓子司 鶴屋徳満

本店

MAP [P21-22] ならまち周辺図

明治31(1898)年に創業。「献上三笠」や「開山良弁椿」などの発祥のお店として知られています。2023年に店舗をリニューアルし、元工房のスペースを喫茶に。季節の生菓子や三笠・カステラのセットなどを、古材や古道具を生かしたレトロな空間で味わえます。

● 奈良市下御門町29

⌚ 0742-23-2454 ⌚ 10:00~18:00

休 木曜(祝日の場合は営業)

◎なし



- ①カリッとした皮の食感が
焼きたてならではのさつま
焼。抹茶付620円 ②茶房の
大きな窓からは元興寺境内
を望む



2

茶房でしか食べられない焼き立てのさつま焼

御菓子司 春日庵 MAP [P21-22] ならまち周辺図

さつまいもをイメージした形がかわいいさつま焼。北海道産小豆であっさり作ったこし餡を薄めの皮で包み、職人が手作業で形を整え、直火で焼き上げています。2016年には2階の茶房をオープン。隣接する元興寺の境内へ望みながら、焼き立てのさつま焼を堪能できます。

● 奈良市中新屋町29 ☎ 0742-22-6483

⌚ <販売> 9:00~18:00 休 不定休

<茶房> 11:00~17:00(L.O.)

休 木曜、第2・4水曜

◎ 4台

吉野本葛の専門店で味わうできたての葛餅

てん ぎょくどう
天極堂 奈良本店

MAP [P21-22] D2

創業以来150年にわたって、純度の高い本葛を精製する吉野晒(よしのざらし)という伝統製法で吉野本葛を作り続ける老舗。希少で良質な葛粉を使った葛餅や葛きりは、オーダーが入ってから作ります。できたての葛餅はもっちりプリンとした食感で、おいしく食べられる10分の間に味わって。

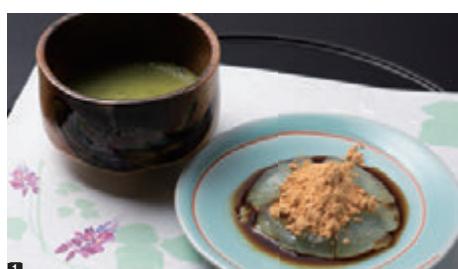
● 奈良市押上町1-6

⌚ 0742-27-5011

⌚ 10:00~19:30(L.O.19:00)

休 火曜(祝日の場合は営業、翌平日休)

◎ 6台



- ①黒蜜とつな粉を絡めて
食べる口当たりなめらかな
葛餅。抹茶セット1,210
円 ②開放的な窓から東
大寺西大門跡が望める

2

和菓子の豆知識 ④ 「奈良町末廣堂の名物・いちご大福」

元興寺の隣にある明治35(1902)年創業の和菓子店「奈良町末廣堂」。多くのメディアで紹介される大人気のいちご大福は、11月下旬~4月上旬頃まで販売される限定商品。国産の厳選されたいちごを毎朝取り寄せて使用するため、日曜と祝日は販売なし。いちごの果汁と酸味、白餡のすっきりとした甘みが絶妙な名物を、旅のおともにぜひ。

NARA
Japanese sweets
Tour MAP

和菓子

近鉄奈良駅
より北側は
「きたまち」



近鉄奈良線

近鉄奈良駅(奈良公園前)

高天

近鉄奈良駅総合観光案内所

漢國神社・林神社(P4)

やすらぎの道

奈良市観光センター
(NARANICLE)
上三条町



特集掲載施設 ◎ イートイン併設店舗

*詳しくは、P.21-22 のマップをご覧ください

平安時代の歌人・在原業平ゆかりの寺

不退寺



MAP P21-22 C1

平城（へいぜい）天皇の孫で歌人としても有名な在原業平（ありわらのなりひら／825～880）が、自ら聖観音菩薩像を刻んで開基したのが始まり。「業平寺」とも呼ばれています。本尊の聖観音菩薩立像はリボンをつけたような珍しい姿で、在原業平の理想の女性像を表したと伝わっています。

2025年は
業平生誕
1200年記念の年

写真:藤井金治

- ①木造彩色の本尊、聖観音菩薩立像（重文）は常時拝観が可能
- ②本堂（重文）の内陣と外陣を仕切る結界上に、業平格子が使用されている



提供:不退寺

●奈良市法蓮町517 ●080-8943-1201
⌚ 9:00～17:00(受付は16:50頃まで)
休 ●無休 ₩500円(特別公開時は異なる)
🅿 8台(無料)

気づきを与えてくれる街の本屋さん

ほんの入り口

MAP P21-22 D2

6坪ほどのスペースに店主の服部さんが選書した約1,500冊の本が並び、イベントも多く開催する個性的な街の本屋さん。店名からもわかるように、本や場を通じて様々な世界の入口を作っていくといったの思いが伝わります。

●奈良市船橋町1 ●0742-42-8356
⌚ 11:00～18:00
(閉店時間は変更の場合あり)
休 火曜 ₩なし



- ①白が基調のこぢんまりとした店内。本に迷ったら、ぜひ店主さんに相談してみて
- ②御朱印ならぬ御書印プロジェクト参加店。御書印の入り口として、始めてみてはいかが?



- ①季節のフルーツタルト950円(イートイン価格)と紅茶550円。イチゴは6月頃まで販売
- ②昭和レトロな意匠が目を引くエントランス



ゆったり癒やされるフランス菓子&カフェ

Cafe&Bake Allons Bien

MAP P21-22 D1

近所の人気フレンチ「CAFE RESTAURANT POOL」の姉妹店で、築約60年の薬局を改装。レトロな面影が残る空間に、タルトやガトーショコラ、カヌレなどクラシックなフランス菓子が並びます。

●奈良市船橋町5
⌚ 070-3891-1022
⌚ 12:00～17:00
休 火・水曜 ₩4台

Nara Go Round

奈良市内の様々なエリアをぐるりと巡るキャンペーン「奈良 Go Round」。2025年は、佐保路エリアでの旅の楽しみ方を提案します。詳細は奈良市観光協会ウェブサイトへ(9月上旬公開予定)。現在、奈良市高畑(たかばたけ)エリア特集を公開中!

詳しくはこちらをチェック!▶

※掲載内容は2025年2月現在のものです。掲載価格はすべて税込です。写真はすべてイメージです

佐保路エリアへのアクセス

【徒歩】●JR奈良駅、近鉄奈良駅から船橋通り商店街南口まで徒歩約8分

【バス】《平城宮跡歴史公園方面》

12 JR奈良駅西口～近鉄奈良駅～大和西大寺駅

14 JR奈良駅西口～近鉄奈良駅～大和西大寺駅

●12 JR奈良駅西口～平城宮跡・遺構展示館(乗車時間の目安約20分)

●14 JR奈良駅西口～平城宮跡・遺構展示館(乗車時間の目安約23分)



奈良バスなびweb ▶

163 近鉄奈良駅～JR奈良駅西口～大和西大寺駅南口

●JR奈良駅西口～朱雀門ひろば前(乗車時間の目安約10分)

●近鉄奈良駅～朱雀門ひろば前(乗車時間の目安約16分)

*163系統は2025年4月1日からの運行となります

レンタサイクル&シェアサイクルが便利! 佐保路エリアへは、自分のペースで旅を楽しめる自転車もおすすめです。近鉄奈良駅、大和西大寺駅、JR奈良駅などからレンタサイクルを借りたり、近くのポートからシェアサイクルを使って佐保路巡りをお楽しみください。

天平時代の宮廷の祈りを今に伝える古寺

海龍王寺

初代住職となった玄昉（げんぼう）が唐から無事帰国できることにより、渡海の安全祈願を営むようになりました。現在は旅行や留学の安全を願う人々が多く訪れています。また五重小塔（国宝）は、天平時代の建築様式を現在に伝える貴重な建造物です。



提供:海龍王寺

MAP P21-22 B1

光明皇后によって開かれた総国分尼寺

法華寺

奈良時代に光明皇后の発願により総国分尼寺として建立。本尊の十一面觀音菩薩立像（国宝）は光明皇后がモデルと伝われます。平安遷都後に衰退しましたが、淀君によって本堂・南門・鐘楼（重文）が再建されました。2つの庭園も見どころです。



提供:法華寺

MAP P21-22 B1

- ①江戸初期に作庭された名勝庭園。5月頃に力
- キツバタが見頃を迎える
- ②桃山時代の華やかな建築様式の特色を持つ本堂



2

●奈良市法華寺町882

⌚ 0742-33-2261

⌚ 9:00～16:30(最終受付16:00)

休 ●無休 ₩700円(特別公開時は異なる)

🅿 30台(無料)



NARA EVENT CALENDAR



奈良公園 MAP P21-22 D2-E2
平城宮跡 MAP P21-22 B1-B2
佐保川 MAP P21-22 C2-B3

月ヶ瀬湖畔 MAP P21-22 G4
旧柳生藩陣屋跡 MAP P21-22 F4
ほか、奈良市各所

見頃：3月下旬～5月初旬

桜
▼ 奈良市内の桜の名所

佐保川

4月

NARA EVENT CALENDAR 2025

法華寺 えしき ひな会式

→ 関連 P10

本尊・十一面觀音菩薩立像【国宝】を特別開扉（→P17）し、その前に約30cmの善財童子（ぜんざいどうじ）像50数体を並べてまつる法要。

MAP P21-22 B1

曲 4月1日(火)～7日(月)

⌚ 9:00～16:30／法要14:00～※日により異なる

📞 0742-33-2261

HP <https://hokkejimonzeki.or.jp/>

新薬師寺

おたいまつ(修二会)

本尊・薬師如来に天下泰平、五穀豊穣を祈る行事。約7mの大たいまつ11本が本堂の周りを回る。

MAP P21-22 E3

曲 4月8日(火)

⌚ 薬師悔過(けか)17:00～／たいまつ11本と後夜法要(尊師の祈り、神名帳)19:00～

📞 0742-22-3736

HP <https://www.shinyakushiji.or.jp/>

弘仁寺 十三詣り

数え年で13歳の厄を払い、知恵を授けていただけるように福徳と智恵の仏様・虚空蔵菩薩(こくうぞうばさつ)にお参りをする行事。

MAP P21-22 E5

曲 4月13日(日) ⌚ 9:00～16:00

📞 0742-62-9303

HP <http://www.kouninji.org/>

帶解寺 小野小町忌

平安時代の歌人で絶世の美女とうたわれた「小野小町」をしのび、参拝する人々が心うるわしい「心の美人」となって幸せに生きられるよう嘗む法要。法要後に坂本流の七小町の舞踊が披露される。

MAP P21-22 E5

曲 4月24日(木) ⌚ 14:00～

📞 0742-61-3861

HP <https://obitokedera.or.jp/>

斑鳩の里 春の秘仏公開



Ernest Francisco Fenollosa
1853 - 1908

法隆寺

東院伽藍夢殿
秘仏救世觀音特別開扉

行信僧都が夢殿建立の際に本尊として迎えられ、聖德太子等身の像と伝えられます。長い間、秘仏であったことから、金箔がよく残っています。

開扉日：4月11日(金)～5月18日(日)

※拝観料、拝観時間はお確かめの上、お出かけください。

[お問い合わせ] 法隆寺センター ☎ 0745-74-6800

法輪寺

妙見堂 妙見菩薩像特別開扉
(妙見会式)

妙見菩薩(みょうけんぼさつ)は、北辰尊星王(ほくしんそんじょうおう)ともいい、北辰(北極星)を仏格化した「星の仏さま」です。

開扉日：4月15日(火)

5月

とうだいじ 東大寺 しょう む てん のう さい 聖武天皇祭

聖武天皇の忌日に當む法要。午後からは華やかな練り行列・舞楽・能が奉納される。

MAP P21-22 E1-E2

曲5月2日(金)

⌚ 法要8:00～天皇殿、13:00～大仏殿

⌚ 0742-22-5511

HP <https://www.todaiji.or.jp/>

しょうみょうじ しゅ こう き 称名寺 珠光忌

侘茶(わびぢゃ)の祖とされる茶人・村田珠光(むらたしゅこう)をしのぶ法要。当日は抹茶の接待が受けられる。(→P17)

MAP P21-22 D2

曲5月15日(木)

⌚ 10:00～15:00(法要は13:00～)

¥ 1人 1,500円 ⌚ 0742-23-4438

HP <https://www.eonet.ne.jp/~syomyoji/>

「薪御能」講座

薪能について能楽師から直接お話を聞ける「薪能講座」が開催される(予定)。申し込み・詳細は、奈良市観光体験予約サイト「NARAタイム」へ(3月下旬頃予約開始予定)。

MAP P21-22 D2

曲5月16日(金)・17日(土) ⌚ 14:00～15:30

📍 興福寺会館

HP <https://narashikanko.or.jp/naratime/ja>

ふないじ なり ひら き 不退寺 業平忌

→ 関連 P10

不退寺を創建したと伝えられ、六歌仙のひとりでもある在原業平(ありわらのなりひら)の遺徳をしのぶ法要。2025年は業平誕1200年記念の年。多宝塔(たほうとう)【重文】も特別開扉(→P17)。

MAP P21-22 C1

曲5月28日(水)

⌚ 9:00～/法要11:00～12:00

⌚ 080-8943-1201

HP <http://www3.kcn.ne.jp/~futaiji/>

Nara for Culture

～ムジークフェストなら 2025～

クラシックやジャズ、ポップスなど様々なジャンルの音楽イベントが、四季を通じて奈良のまちを盛り上げる。

※各公演情報やチケット購入方法などの詳細・最新情報は公式ウェブサイトを参照

曲5月1日(木)～12月31日(水)

📍 奈良県内各所

(文化施設、社寺、まちなか店舗等)

⌚ 0742-27-8917 (ムジークフェストなら実行委員会)

HP <https://www.naraken.com/musik/>



藤

春
日
大
社

見頃:4月中旬～5月上旬 MAP P21-22 E2



たきぎ お のう
薪御能

869年に始まった興福寺の修二会を祝う行事。薪猿楽(たきぎざるがく)が舞われたのが始まりと伝えられ、全国の薪能の源流とされる。2日間で観世(かんぜ)・金春(こんぱる)・宝生(ほうしよう)・金剛(こんごう)の能楽四座による能と大藏流による狂言が演じられる。

曲5月16日(金)・17日(土)

MAP P21-22 D2-E2

⌚ 16日:春日大社舞殿「咒師走りの儀」11:00～

興福寺南大門跡「南大門の儀」17:30～

17日:春日大社若宮「御社上りの儀」11:00～

興福寺南大門跡「南大門の儀」17:30～

※雨天の場合、両日の「南大門の儀」のみ、なら100年会館へ会場変更

📍 興福寺・春日大社

¥ 観覧席協賛券の受付について(1日協賛券)

事前受付:6,000円、当日受付6,500円 ※全席自由席

⌚ 0742-30-0230[薪御能保存会(奈良市観光協会内)]



提供:春日大社

こ ひ まん よう が がく かい
子どもの日萬葉雅楽会

萬葉植物園の浮舞台で、奈良時代より伝承されてきた「管絃(かんげん)」と「舞楽(ぶがく)」が奉納される。

MAP P21-22 E2

曲5月5日(月・祝) ⌚ 13:00～

📍 春日大社 萬葉植物園

⌚ 0742-22-7788(春日大社)

HP <https://www.kasugataisha.or.jp/>



提供:元興寺

がんごうじ はな
元興寺 花まつり

極楽堂【国宝】正面に花御堂を飾り、お釈迦様の誕生日をお祝いする。甘茶の振る舞いもある。

MAP P21-22 D2

曲5月8日(木) ⌚ 法要11:00～

⌚ 0742-23-1377

HP <https://gangoji-tera.or.jp/>



提供:靈山寺

りょうせんじ ば ら え しき
靈山寺 薔薇会式・えと祭り

バラ園の花々が咲きそろう頃に行われる健康と幸福を祈念する法会。バラ神輿や、十二支のお面をついた干支面者(えとめんじや)などの行列が、バラ園や境内を練り歩く。(→P17)

MAP P21-22 E4

曲5月18日(日) ⌚ 13:00～ ⌚ 0742-45-0081

HP <https://www.ryosenji.jp/>



提供:唐招提寺

とうしょうだいじ ちゅう こう き ばん もう え
唐招提寺 中興忌梵網会・うちわまき

中興の祖・覺盛(かくじょう)上人(→P17)をしのぶ法要の後、魔除けのご利益があるといううちわが撒かれる。

MAP P21-22 A3

曲5月19日(月) ⌚ 法要13:00～

⌚ 0742-33-7900

HP <https://toshodaiji.jp/>

6月



なら・にしのきょう 奈良・西ノ京ロータスロード

初夏から夏にかけて見頃を迎える蓮の花。蓮寺で知られる西大寺、喜光寺、唐招提寺、藥師寺では期間限定で「四ヶ寺共通拝観券(※四ヶ寺拝観料・オリジナルグッズ含む)」を購入できる。加えて、四ヶ寺共通拝観券の購入でロータスロード特別御朱印を各寺の朱印所にて受けられる(別途納経料)。

MAP P21-22 A1~3

曲6月12日(木)~8月11日(月・祝)

●西大寺、喜光寺、唐招提寺、藥師寺

￥四ヶ寺共通拝観券4,000円※四ヶ寺拝観料・オリジナルグッズ含む

(奈良市総合観光案内所、近鉄奈良駅総合観光案内所、各寺拝観受付で販売)

①0742-30-0230(奈良市観光協会)

→ 関連 P19



こじかこうかい 子鹿公開

鹿苑では、トラブルを防ぐため妊娠した鹿を苑内で保護しており、生まれた子鹿を一般公開する。

MAP P21-22 E2

曲6月1日(日)~30日(月)(予定)

⌚10:00~16:00 ※無休 ※少雨決行・荒天中止
※当施設改修工事で中止もあり

￥無料 ※鹿苑協力金のお願い(任意)

①0742-22-2388(一般財団法人 奈良の鹿愛護会)

②https://naradeer.com/



いさがわじんじや 率川神社 さいくさのまつり 三枝祭(ゆりまつり)

本社・大神神社の鎮花祭と共に疫病退散を祈る由緒あるお祭り。三輪山の笹百合(ささゆり)でまわりを飾った御神酒を神職が供え、4人の巫女が笹百合を手に神楽を舞う。また午後からは、色鮮やかな装束の行列が市内を巡幸する。

MAP P21-22 D2

曲6月17日(火)⌚10:30~①0742-22-0832

②https://isagawa-jinja.jp/



見頃:5月上旬~下旬

MAP P21-22 C1

黄菖蒲
きしょうぶ
▽
不退寺
ふたいじ



見頃:6月1日(日)~6月30日(月) MAP P21-22 F4

花菖蒲
はなしょうぶ
▽
柳生花しょうぶ園
やぎゅうはなえん



見頃:6月

MAP P21-22 D1

紫陽花
あじさい
▽
般若寺
はんにゃくじ

※掲載内容は2025年2月現在のものです

7月

興福寺 弁才天供

鎌倉時代再建の三重塔【国宝】を特別開扉(→P17)し、須弥壇(しゅみだん)にまつられてい
る弁才天像を供養する法要。

MAP P21-22 D2

曲7月7日(月) ㈯ 法要10:00~/特別開扉
法要終了後~16:00
⌚ 0742-22-7755
🌐 https://www.kohfukuji.com/



春日大社所蔵 国宝 赤糸威大鎧(竹虎雀飾)

櫛引八幡宮所蔵 国宝 赤糸威大鎧(菊一文字)

おお よろい

春日大社 国宝殿 究極の国宝 大鎧展

~日本の工芸技術の粋を集めた甲冑の美の世界~

この夏、春日大社 国宝殿では、「現存甲冑の双璧」とも称される、春日大社の国宝《赤糸威大鎧(竹虎雀飾)》と、櫛引八幡宮(青森県八戸市)の国宝《赤糸威大鎧(菊一文字)》が、史上初めて並列で展示される。国宝に指定された甲冑類の半数が一堂に会する、これまでに無い大規模な展覧会となる。詳細はウェブサイトで確認を。

MAP P21-22 E2

曲7月5日(土)~9月7日(日) [前期:7月5日(土)~8月3日(日)、後期:8月9日(土)~9月7日(日)]
※展示替え休館:8月4日(月)~8月8日(金)
⌚ 10:00~17:00(16:30受付終了) 🌐 https://www.kasugataisha.or.jp/museum/

法華寺

蓮華会式(茅の輪くぐり)

悪疫解除を祈願し、本堂前で茅の輪くぐりを行
う。茅の輪くぐりは、光明皇后が「かや」を供え
疫病除けを祈願されたことにちなむ。燈明・
灯籠が飾られた境内は幻想的な雰囲気。

MAP P21-22 B1

曲7月17日(木)
⌚ 17:00~20:00(17:00以降拝観無料)/
法要19:00~
⌚ 0742-33-2261
🌐 https://hokkejimonzeki.or.jp/



提供:伝香寺



提供:帯解寺

十輪院

地蔵盆法要

本堂【国宝】の軒下に多数の提灯を吊り境内
を照らし、幻想的な雰囲気の中で子どもの
加護や交通安全を祈る法要を行う。

MAP P21-22 D3

曲7月23日(水)
⌚ 法要・法話18:00~19:00/
本堂無料拝観19:00~20:00
¥ 参加費志納
⌚ 0742-26-6635
🌐 https://jurin-in.com/

福智院

地蔵盆

読経の法要後、大人と子どもが混ざって無病
息災を祈願して数珠繰りを行う。子どもたちによ
る童歌の奉納も。10:00~18:30自由参拝(拝
観無料)。

MAP P21-22 D3

曲7月23日(水) ⌚ 17:00~20:00頃
⌚ 0742-22-1358

伝香寺

地蔵菩薩衣更法要(着せ替え法要)

「裸のお地蔵さん」の名で親しまれる地蔵菩薩立像
【重文】の法衣を、年に一度着せ替え、本堂で特別
開扉する(→P17)。

MAP P21-22 D2

曲7月23日(水)
⌚ 16:00~
⌚ 0742-22-1120
🌐 https://www.isagawa.ed.jp/denkoji/

帯解寺

子安地蔵会式大法要

紅白の岩田帯を持った行列が境内を練り歩き、本堂入
堂後、その帯をお供えして安産や子宝を祈願する大法
要が行われる。法要是24日もあり、本堂の外から見
ることができる(岩田帯練供養は23日のみ)。

MAP P21-22 E5

曲7月23日(水)・24日(木)
⌚ 岩田帯練供養23日19:00~
⌚ 0742-61-3861
🌐 https://obitokedera.or.jp/

ライトアッププロムナード・なら2025 ~ふんわりと ほんのりと~

奈良公園周辺にある世界遺産「古都奈良の文化財」の構成資産や、歴史的建造物などがライトアップさ
れ、夏の奈良の夜を美しく彩る。詳細はウェブサイトで確認を。

MAP P21-22 A3-B1-B2-D2-E1-E2

曲7月中旬~9月下旬(予定) ⌚ 19:00~22:00 ※9月は18:00~22:00
¥ 無料 ⌚ 0742-27-8677 [ライトアッププロムナード・なら実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)]
🌐 https://www3.pref.nara.jp/lightup/



桔梗
ききょう

元興寺
がんこうじ

見頃:7月上旬~8月上旬

MAP P21-22 D2



百日紅
さるすべり

奈良公園
ならこうえん

見頃:7月中旬~8月下旬

MAP P21-22 D2-E2

夏のグルメフェア ちゃちゃちゃ大和茶

期間中、奈良の特産品「大和茶」を使用した
メニューが、奈良のまちに登場!

曲7月上旬~9月下旬(予定) ⌚ ¥ 店舗により異なる
🌐 詳細は後日、奈良市観光協会ウェブサイトにて

8月



な ら だい もん じ おく び 奈良大文字送り火

昭和35年に戦没者慰靈を目的として始まり、現在は災害などで亡くなった方々も含め慰靈とともに、世界平和を祈る。高円山に灯る「大」の字は、宇宙を意味し、煩惱の焼却や諸靈を供養する清浄心を表す。古都の夏の夜空を彩る風物詩としても親しまれ、奈良公園や平城宮跡など、市内各所から見ることができる。

MAP P21-22 E3]

曲 8月15日(金)

⌚ 慰靈祭 18:50~(予定) / 点火 20:00

📍 高円山(点火)

⌚ 0742-30-0230 [奈良大文字保存会
(奈良市観光協会内)]

「大文字うちわ」ご協賛



※写真はイメージです。
詳しくは奈良大文字保存会に問い合わせを。

東大寺長老・大安寺眞主・
西大寺長老の揮毫(きごう)
による「大文字うちわ(3
種)」を、旅の思い出に。



なら燈花会 2025

約2万個のろうそくの灯りで奈良公園一帯を照らすイベント。願いを込めて、自らろうそくを灯すことができる「一客一燈(いっきやくいとう)(有料)」も行われている。

MAP P21-22 D2-E2]

曲 8月5日(火)~14日(木)

⌚ 19:00~21:30(予定)、散策自由 📍 奈良公園一帯

⌚ 0742-21-7515 (NPOなら燈花会の会事務局)

⌚ https://www.toukae.jp/



提供: 春日大社

かすがたいしゃ 春日大社 ちゅうげん まん とう ろう 中元万燈籠

平安時代末頃より今に至るまで寄進された約3,000基の燈籠に灯りがともる夏の風物詩。石燈籠の並ぶ二之鳥居から本社付近、そして釣燈籠が灯る朱塗の回廊など、幻想的な雰囲気に包まれる。

MAP P21-22 E2]

曲 8月14日(木)・15日(金)

⌚ 19:00~21:30

⌚ 0742-22-7788

⌚ https://www.kasugataisha.or.jp/

なつの鹿寄せ

ナチュラルホルンの音色に誘われて、鹿が集まつてくる奈良の朝の風物詩・鹿寄せ。飛火野(とびひの)の青々とした芝生に集まってきた鹿に、ご褒美のドングリが振る舞われる。

MAP P21-22 E2]

曲 7月6日(日)~8月31日(日)期間中の毎週日曜(予定)

⌚ 9:30~(15分程度)

※見学無料、雨天決行、荒天中止

📍 春日大社境内 飛火野

⌚ 0742-22-2388 (一般財団法人 奈良の鹿愛護会)

⌚ https://naradeer.com/event/shikayose.html

な ら わか くさ やまと 奈良若草山トワイライト・ 夜景観賞バス

若草山山頂の夕景から夜景を楽しめるバスを下記の日程で運行(予定)。バスガイドが同乗し、移動時間中も楽しめる。※路線バスのため先着順・予約不要※運賃・時間・のりばなどの詳細は後日、奈良市観光協会ウェブサイトにて。

MAP P21-22 E2]

曲 8月上旬~下旬(運行予定)

⌚ 0742-20-3100

(奈良交通お客様サービスセンター)

⌚ https://narashikanoko.or.jp/event/twilightbus/



提供: 東大寺

とうだいじ だいぶつでん 東大寺大仏殿

だいぶつ みぬぐ 大仏さま お身拭い

白装束に藁草履(わらぞうり)姿の僧侶らが、大仏さまに積もった1年間の塵・埃をはらう行事。

MAP P21-22 E1-E2]

曲 8月7日(木)

⌚ 7:00~9:30頃 一般参拝7:30~

⌚ 0742-22-5511

⌚ https://www.todaiji.or.jp/

とうだいじ 東大寺 まんどうくようえ 万灯供養会

お盆に燈火をお供えし、ご先祖の諸靈を供養。大仏殿【国宝】周りの石畳に並ぶ灯籠約2,500基の灯りは壮观。

MAP P21-22 E1-E2]

曲 8月15日(金) ⌚ 19:00~21:30(予定)

⌚ 0742-22-5511

⌚ https://www.todaiji.or.jp/

がんごうじ 元興寺 じぞうえ 地蔵会

古くから地蔵信仰が盛んな元興寺。極楽堂【国宝】で地蔵菩薩に家内繁栄と子どもたちの成長を祈願する。

MAP P21-22 D2]

曲 8月23日(土)・24日(日)

⌚ 9:00~21:00(閉門)

⌚ 0742-23-1377

⌚ https://www.gangoji-tera.or.jp/

とうしょうだいじ 唐招提寺 じぞうばん 地蔵盆

子どもの健やかな成長を祈願する行事。弘法大師の作と伝わる秘仏・地蔵菩薩立像【重文】を特別公開(→P17)。

MAP P21-22 A3]

曲 8月23日(土)・24日(日) ⌚ 9:00~16:00

⌚ 0742-33-7900

⌚ https://toshodaiji.jp/

まつ バサラ祭り

奈良の夏を盛り上げる、今年で27回目の市民参加型のダンスイベント。市内各所で熱いパフォーマンスが繰り広げられる。

MAP P21-22 C2-D2-E1-E2]

曲 8月30日(土)・31日(日)(予定)

⌚ 12:00~(予定)

📍 奈良公園周辺、東大寺、春日大社、JR奈良駅前、三条通り

⌚ 090-9046-1999 (NPO法人バサラ衆事務局)

⌚ http://www.basaramatsuri.com/

9月

りょうせんじ
靈山寺
さいとうごまほうえ
柴燈護摩法会

柴燈護摩とは法具の代わりに山中の柴薪(さいしん)を焚いて法要を行ったのが起源。古式のままに護摩木を焚いて、人々が豊かに暮らせるよう祈る行事。

MAP P21-22 E4

曲9月15日(月・祝)

⌚ 13:00~ ☎ 0742-45-0081

HP <https://www.ryosenji.jp/>



見頃:9月中旬~下旬

MAP P21-22 D2

彼岸花
ひがんばな
▽
元興寺
がんこうじ

提供:元興寺

びやくごうじ
白毫寺
しきしんのうぎょき
志貴親王御忌

萩の名所で知られる白毫寺は、天智天皇の子・志貴皇子の山莊跡とも。志貴皇子をしのぶ万葉歌の歌碑建立を機に行われている法要。

MAP P21-22 E3

曲9月15日(月・祝)

⌚ 10:30~

⌚ 0742-26-3392



見頃:9月中旬~下旬

MAP P21-22 E3

萩は
▽
白毫寺
びやくごうじ

とうだいじ
東大寺 十七夜盆踊り

十七夜とは旧暦の8月17日のこと。17日は観音菩薩の縁日で、二月堂【国宝】でも堂内の万灯明と参道の石燈籠に火を灯し、広場で盆踊りを催している。

MAP P21-22 E1-E2

曲9月17日(水)

⌚ 18:30頃~21:00頃 法要18:00~

⌚ 東大寺二月堂

⌚ 0742-22-5511

HP <https://www.todaiji.or.jp/>

秋桜
こすもす
▽
般若寺
はんにやじ



見頃:10月~11月
(初夏コスモスは6月)

MAP P21-22 D1

※花の見頃は目安です。開花時期は気候によって変わることがあります

奈良の観光情報誌『ならり』デジタル版 Buck number

vol.27から最新号までダウンロードできます



vol.37

紡がれてゆく
奈良の近代建築



vol.36

奈良から始まる
スパイスとハーブ



vol.35

あらためまして
奈良の世界遺産



vol.34

はじめての大和茶



vol.33

ならまち×奈良のお酒



vol.32

知ってる?
こんな若草山の遊び方



vol.31

心とからだを癒す
佐保路ゆるり旅



vol.30

奈良の朝に会いに行く



vol.29

てくてく、のんびり
奈良さんぽ



vol.28

かき氷を巡って感じる
奈良の良いとこ、
おいしいもの



vol.27

西奈良
文化と歴史 モダンと現代が
交差する町

こちらから
読めます!



奈良市観光協会ウェブサイト <https://narashikanko.or.jp/pamphlet/> 『ならり』バックナンバーのPDFを閲覧・ダウンロードできます

秘宝・秘仏 公開スケジュール 2025/4 - 2025/9

寺院名 (MAP P21-22/TEL)	主な特別公開内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月
不退寺 (C1/080-8943-1201)	春期特別寺宝展(在原業平画像、伊勢物語など)			3月1日(土)～5月31日(土)			
	多宝塔【重文】特別開扉(業平忌)			5月28日(水)			
法華寺 (B1/0742-33-2261)	本尊・十一面觀音菩薩立像【国宝】特別開帳	3月20日(木・祝)～4月7日(月)		6月5日(木)～10日(火)			
	国指定 名勝庭園公開			4月1日(火)～6月10日(火)			
海龍王寺 (B1/0742-33-5765)	本尊・十一面觀音菩薩立像【重文】特別開帳、寺宝展など	3月23日(日)～4月7日(月)・5月1日(木)～9日(金)					
	毎月8日 ※好天の日に限る						
淨瑠璃寺 (F4/0774-76-2390)	三重塔【国宝】初層開扉・薬師如来坐像【重文】						
	秘仏・吉祥天立像【重文】	3月21日(金)～5月20日(火)					
岩船寺 (F4/0774-76-3390)	秘仏特別公開(秘仏・如意輪觀音菩薩像、秘仏・弁財天像、秘仏・羅刹天像)		4月1日(火)～5月31日(土)				
	三重塔【重文】初層開扉	4月26日(土)～5月6日(火・休) ※雨天・荒天時は中止の場合あり					
正暦寺 (F5/0742-62-9569)	本尊・薬師如来倚像【重文】、春季特別公開(瑠璃殿)	4月18日(金)～5月8日(木)					
西大寺 (A1/0742-45-4700)	聚寶館特別公開	4月20日(日)～5月10日(土)					
興福寺 (D2/0742-22-7755)	三重塔【国宝】特別開扉(弁才天供)				7月7日(月)		
不空院 (E3/0742-26-2910)	本尊・不空羈索觀音坐像【重文】 秘仏・宇賀弁財天女坐像(鎮守堂)	4月26日(土)～5月11日(日)					
璉城寺 (D3/0742-22-4887)	阿弥陀如来立像、觀音・勢至菩薩立像【重文】		5月1日(木)～31日(土) ※毎週月・火曜は休み				
称名寺 (D2/0742-23-4438)	獨盧庵、本尊阿彌陀如來坐像【重文】 釈迦如來坐像【重文】		5月15日(木)				
唐招提寺 (A3/0742-33-7900)	覺盛上人坐像【重文】開扉(中興忌梵網会)		5月19日(月)				
	鑑真和上坐像【国宝】特別開扉		6月5日(木)～7日(土)				
	地藏菩薩立像【重文】特別公開(地藏盆)				8月23日(土)・24日(日)		
靈山寺 (E4/0742-45-0081)	本尊・薬師如來像【重文】、日光菩薩像【重文】 月光菩薩像【重文】、春日厨子【重文】屏繪		5月18日(日)				
秋篠寺 (E4/0742-45-4600)	大元帥明王【重文】特別開扉		6月6日(金)				
喜光寺 (A2/0742-45-4630)	弁天堂御神影 宇賀神像(秘仏)特別開扉	6月12日(木)～8月11日(月・祝)		7月5日(土)～8月24日(日)			
東大寺 (E1-E2/0742-22-5511)	重源上人坐像【国宝】など特別開扉 (俊乗忌・俊乗堂)				7月5日(土)※法要終了後に特別開扉		
伝香寺 (D2/0742-22-1120)	地藏菩薩立像【重文】特別開扉 (地藏菩薩衣更法要)				7月23日(水) ※16:00～法要開始		
五劫院 (E1/0742-22-7694)	五劫思惟阿彌陀仏坐像【重文】特別開帳			右記期間以外でも拝観可能(要予約)	8月1日(金)～11日(月・祝)		
興善寺 (G2/0742-23-7007)	観経曼陀羅特別拝観(※要連絡)				9月20日(土)～26日(金)		

※ 【重文】 = 重要文化財 ※掲載内容は 2025 年 2 月現在のものです

そのほか奈良市内の社寺の基本情報や行事に関する情報は、奈良市観光協会ウェブサイトをご覧ください
<https://narashikanko.or.jp/>



教えて!

お坊さまの一日

かいりゅう おうじ
海龍王寺 住職 石川 重元さん

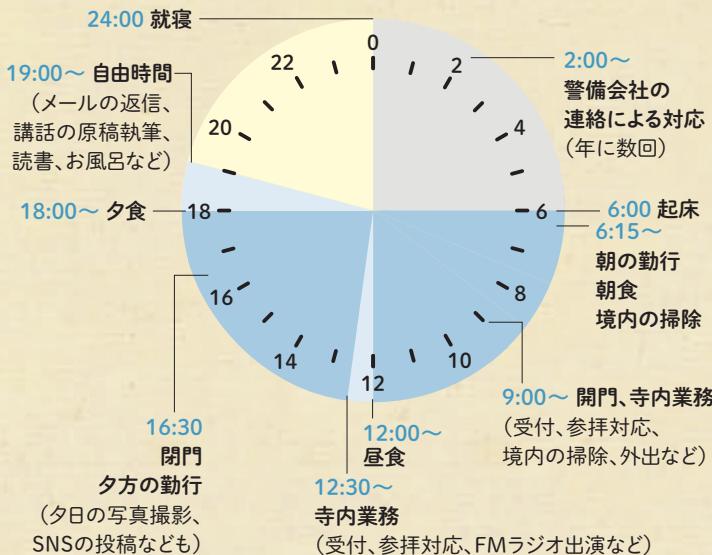
一般人からは想像し難い僧侶の方々の生活。今回は海龍王寺のお坊さまに、ある一日の過ごし方をお聞きしました。

遣唐留学僧・玄昉^{げんぱう}が、仏法をたずさえて無事に帰国することを願い、光明皇后の発願で創建されたと伝わります。天平7(735)年に玄昉が帰国すると、聖武天皇・光明皇后は玄昉をこの寺院の住職に任じ、寺号が海龍王寺となりました。都が平安京にうつると次第に衰退。時代の中で紆余曲折あり、昭和28(1953)年に祖父が入寺して再興しました。私も修行を終えたばかりの25歳で住職を継ぎ、艱難辛苦の日々でした。檀家を持たない寺のため、若い頃は試行錯誤しながら、お寺や地域を盛り立てようとした記憶があります。そんな中、2003年に取材で来られたイラストレーターのみうらじゅんさんが、私のことを「イケ住(イケてる住職)」

と称されました。当時は、SNS配信やラジオDJなど、お坊さんとしては珍しかった活動を指したキャッチフレーズかと思っていましたが、後に「エネルギーがあって面白い人」という意味だったと知りました。最近は、僧侶の本分を全うしてこそ「イケているのでは?」と考えています。これまでの活動で繋がった方々から、お寺おこしや地域おこしの相談を受けることも多く、講話などを通じて、頑張っている人のお手伝いができると思います。将来は、存在が安心(あんじん)をもたらす僧侶でありたいですね。

※玄昉=奈良時代の法相宗の僧。養老元(717)年、留学僧として唐に渡り、法相宗の教学を学ぶ。天平7(735)年に帰国。聖武天皇の仏教政策に大きな影響を与え、鎮護国家の礎を築いた。

石川住職のある1日



プライベートの時間は…



平城宮跡から眺める夕日

夕日など奈良の美しい風景を撮影するのが趣味の一つ。お気に入りの撮影スポットは、平城宮跡やヒシアゲ古墳(磐之媛命陵)、平城野外活動研修センター前の池。好きな読書のジャンルは、仏教関連のほか、デザインやカルチャー関連の書籍など多彩。

※写真は石川住職より提供

海龍王寺

平城宮跡の北東に併む真言律宗の古寺。本堂に安置されている本尊・十一面觀音立像(重文)のほか、天平時代の技法が用いられた五重小塔(国宝)や西金堂(重文)など見どころが多い。奈良時代を代表する天平写經として般若心経(隅寺心経、すみでらしんぎょう)が伝えられている。

奈良市法華寺町897

0742-33-5765

9:00~16:30(特別公開時は9:00~17:00)

アクセス:奈良交通バス「法華寺」下車、徒歩すぐ。または、近鉄新大宮駅より徒歩約15分

→ 関連P10 MAP P21-22 B1



講話の内容を
整理するのは
大切な時間

Profile

1966年生まれ。1991年より海龍王寺住職に。真言律宗の企画広報室長。2024年、真言律宗「中僧正」に補任された。仏教を面白く、分かりやすく伝えることをモットーに、ラジオやSNSなどを通じて、身近な話題とともに紹介している。



プランナンバー プラン①/A0161 プラン②/A0095 プラン③/A0080

神山をきく 奈良 世界遺産 春日山原始林さんぽ

①山里の春編/②涼編/③夜編

プラン①/4月19日(土) プラン②/9月13日(土)
プラン③/5月17日(土)、7月19日(土)

行程 プラン①/9:00 近鉄奈良駅集合・受付=路線バスで移動=矢田原口

…田原…誓多林町…滝坂の道…遊歩道出入口付近 16:30頃 現地解散 ※約9キロ歩きます ※別途、路線バス運賃が必要

プラン②/10:00 春日大社本殿バス停集合・受付…春日大社…滝坂の道…南部遊歩道…遊歩道出口付近 16:30頃 現地解散 ※約7キロ歩ます

プラン③/16:30 飛火野集合・受付…南部遊歩道…南部遊歩道出入口付近 21:00頃 現地解散 ※約5キロ歩ます



ツアーフォト

旅行代金 プラン①/7,000円(ガイド料、お弁当含む) プラン②/7,000円(ガイド料、お弁当含む) プラン③/5,500円(ガイド料、軽食含む)

募集人員 各プラン15名(最少催行人員6名)

プランナンバー A0153

興福寺から笠置、南山城へ

中世文化と解脱上人貞慶の足跡を辿る

7月27日(日)

行程 9:00 興福寺集合・受付=笠置寺=海住山寺=現光寺=近鉄奈良駅 16:15頃 現地解散 ※約1.5キロ歩きます

旅行代金 13,500円
(バス代、昼食、講師・ガイド料、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員15名)



磨崖仏を本尊とする山寺、笠置寺

プランナンバー A0158

奈良・西ノ京ロータスロード関連企画

四ヶ寺を巡るロータスロード

6月29日(日)

行程 7:00 西大寺東門集合・受付…西大寺…喜光寺…唐招提寺…薬師寺 15:00頃 現地解散 ※約6キロ歩きます

旅行代金 8,000円(四ヶ寺共通抵免券、昼食含む)

募集人員 20名(最少催行人員10名)



ツアーフォト

※4月下旬頃予約開始予定

プランナンバー A0086

瓦博士と行こう! 東大寺境内「鬼瓦」巡り

6月8日(日)

行程 13:00 奈良市観光センター集合・受付
鬼瓦講座…きたまち…東大寺境内鬼瓦巡り…東大寺大仏殿 16:20頃 現地解散 ※約4.5キロ歩きます

旅行代金 3,700円(講師・ガイド料、拝観料含む)

募集人員 20名(最少催行人員6名)



東大寺四月堂の鬼瓦

体験プラン

プランナンバー B0084

元興寺 国宝禅室「夜の座禅体験」

7月5日(土)、8月9日(土)

行程 19:00 元興寺受付前集合・受付…極楽堂…法輪館…国宝「禅室」座禅体験 21:00頃 解散

料金 3,500円(座禅体験、拝観料含む)

定員 25名(8名以上で実施)

※取消料:4日前まで無料、
3日前~前日まで料金の70%、当日100%

夜の元興寺極楽堂

奈良満喫体験

日帰りツアーで
あなたの知りたい・知らなかった
奈良旅をお届け!

3月6日(木)
11時より予約開始
※一部のプランを
のぞきます。ご予約は
奈良市観光体験予約サイト
NARAタイムから!
<https://narashikanko.or.jp/narertime/ja>

奈良満喫体験について

※掲載情報は2025年2月現在のものです。各企画の詳細は変更となる場合があります。

必ず上記ウェブサイトでご確認の上、お申し込みください。

※係員・ガイドが同行します。 ※行程の表示について [...] 徒歩 [=] バス・タクシー

※特に記載のない限り、旅行代金、料金は大人、子ども同額となります。 ※旅行代金、料金は税込です。

※募集型企画旅行については、この冊子からはお申込みできません。資料請求いただくか上記ウェブサイトからご予約ください。

※写真はすべてイメージです。 ※旅行代金等のお支払いは一部プランをのぞき銀行振込となります。

プランナンバー A0160

興福寺国宝館学芸員と行く 不空羈索観音巡り

10月17日(金)

行程 12:30 奈良市観光センター集合・受付 事前講座=応現寺=不空院=興福寺(南円堂)
16:30頃 現地解散

旅行代金 9,000円(講師・ガイド料、バス代、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)

興福寺南円堂
本尊は木造不空羈索観音菩薩坐像

プランナンバー プラン①/A0159 プラン②/A0076 プラン③/A0075

奈良の鹿 写真教室～自然写真家 佐藤和斗先生と一緒に鹿の国へ～

①桜編/②若草山編/③子鹿編

プラン①/4月5日(土) プラン②/6月22日(日) プラン③/7月20日(日)

行程 プラン①/9:00 浮雲園地集合・受付…撮影会
11:30頃 解散 プラン②/14:00 奈良市観光センター集合・受付 撮影講座…各自移動…若草山南ゲート…若草山(撮影会)…若草山出口ゲート 18:30頃 現地解散 プラン③/9:00 飛火野集合・受付…撮影会…各自移動…奈良市観光センター(講評会) 13:00頃 現地解散
旅行代金 各プラン6,000円(講師料、入山料(※若草山編のみ)含む)

募集人員 各プラン20名(最少催行人員7名)



撮影イメージ 撮影:佐藤和斗

プランナンバー A0147

山添村観光協会コラボツアー! ホトケ女史と空海巡り

7月6日(日)

行程 9:30 JR奈良駅集合・受付=近鉄奈良駅=鍋倉渓駐車場…神野山・神野寺…鍋倉渓駐車場=やまとぞえ不動院=西光院=JR奈良駅=近鉄奈良駅 16:45頃 現地解散 ※約4.5キロ歩きます

旅行代金 13,500円
(バス代、ガイド料、昼食、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)



やまとぞえ不動院本尊「不動明王」

プランナンバー A0152

奈良から宇陀へ龍神を巡る

9月15日(月・祝)

行程 9:00 春日大社本殿バス停集合・受付…春日大社=室生ダム…龍鎮神社…室生ダム=龍穴神社…吉祥龍穴=室生寺=近鉄奈良駅 17:00頃 現地解散 ※約5キロ歩きます

旅行代金 13,000円
(バス代、昼食、ガイド料、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)



龍鎮神社

広告／施設情報

ここに響く
おもてなしを…

古都奈良の宿
鶴鳴荘

奈良市高畠町1113の3
(近鉄奈良駅より徒歩約8分)
TEL 0742-26-2538
<http://www.asukasou.com>

奈良公園露天風呂
季節の会席料理
口

春日ホテル
〒630-8213 奈良市登大路町40番地(近鉄奈良駅東へ2分)
TEL 0742-22-4031
<http://www.kasuga-hotel.co.jp>

心のふるさと古都の宿
むあし塩
KOTONOYADO MUSASHINO

文豪も愛した
おもてなしを

〒630-8212 奈良市春日野町90
TEL(0742)22-2739 FAX(0742)27-4929
<http://www.nara-musashino.com/>

■交通のご案内
近鉄奈良駅下車、タクシー6分
JR奈良駅下車、タクシー10分
バスの場合
香芝市立赤坂駅下車、徒歩5分
■駐車場/乗用車6台

PIAZZA HOTEL

悠久の歴史の古都を一望する新たなランドマーク
ピアッツァホテル奈良 ●ホテル専用ダイヤル
〒630-8122 奈良市三条本町1番20号 TEL 0742-30-2200

◆JR奈良駅
西口直結。
◆近鉄奈良駅より
徒歩5分。

古都奈良の宿
鶴鳴荘

奈良市高畠町1113の3
(近鉄奈良駅より徒歩約8分)
TEL 0742-26-2538
<http://www.asukasou.com>

JR奈良駅西口直結。
奈良公園や東大寺、春日大社など、
世界遺産まで徒歩圏内。

ホテル日航奈良 ■JR奈良駅西口直結
近鉄奈良駅より徒歩12分
TEL.0742(35)8831 www.nikkonara.jp

伝統的工芸品【奈良筆】書道用品 筆ペン 化粧筆
筆あかしや

創業300年の技と心で
暮らしを彩る筆づくり
伝統工芸士による実演
筆づくり体験
ぜひ奈良の思い出づくりを

奈良市南新町 78-1 TEL.0742-33-6181
<http://www.akashiya-fude.co.jp>

菊一文珠四郎包永
プロからご家庭用
まで多種多様な
刃物が揃う老舗刃物店

店内では春日鹿まんじゅうかのこや山のカフェも併設

奈良市錦町488 若草山麓 0742-26-2211

砂糖傳 増尾商店 安政元年創業
ならまちの砂糖商

▼通販
[QRコード](#)

▼地図
[QRコード](#)

トヨタレンタリース奈良

本社・JR奈良駅前店
TEL 0742-22-0100
奈良市杉ヶ町31番地
8:00~20:00

近鉄奈良駅前店
TEL 0742-26-2229
奈良市西御門町11番地4
8:00~20:00

大和國一社
大神神社

境内安全、商売繁昌、開運、厄除、縁結、建築方際、交通安全
日本最古の神社 三輪明神

読者アンケート募集中！ みなさまの声をお寄せください

アンケート回答者の中から、抽選で**50名様**に
「Amazonギフトカード」500円分
をプレゼント！

アンケートに関するお問い合わせ
奈良市観光協会 0742-30-0230(平日9:00~17:00)

Amazon、Amazon.co.jpおよびそれらのロゴは Amazon.com, Inc.
またはその関連会社の商標です。

アンケートは
こちらから

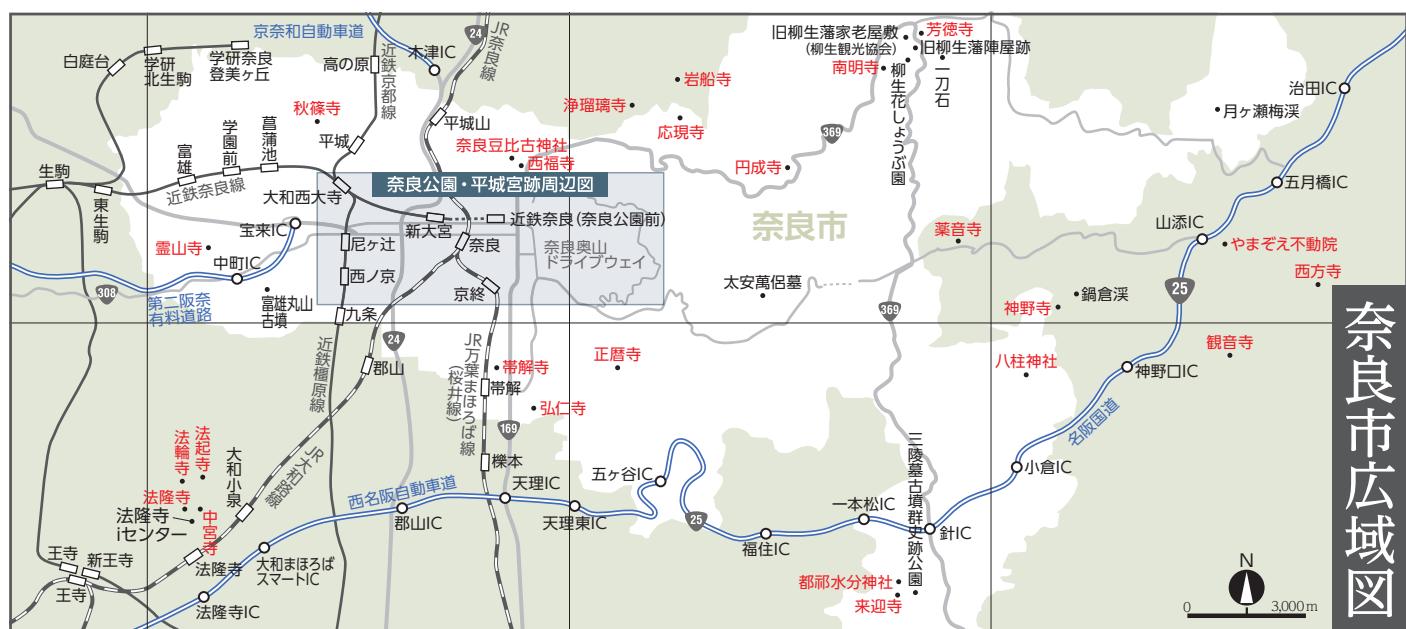
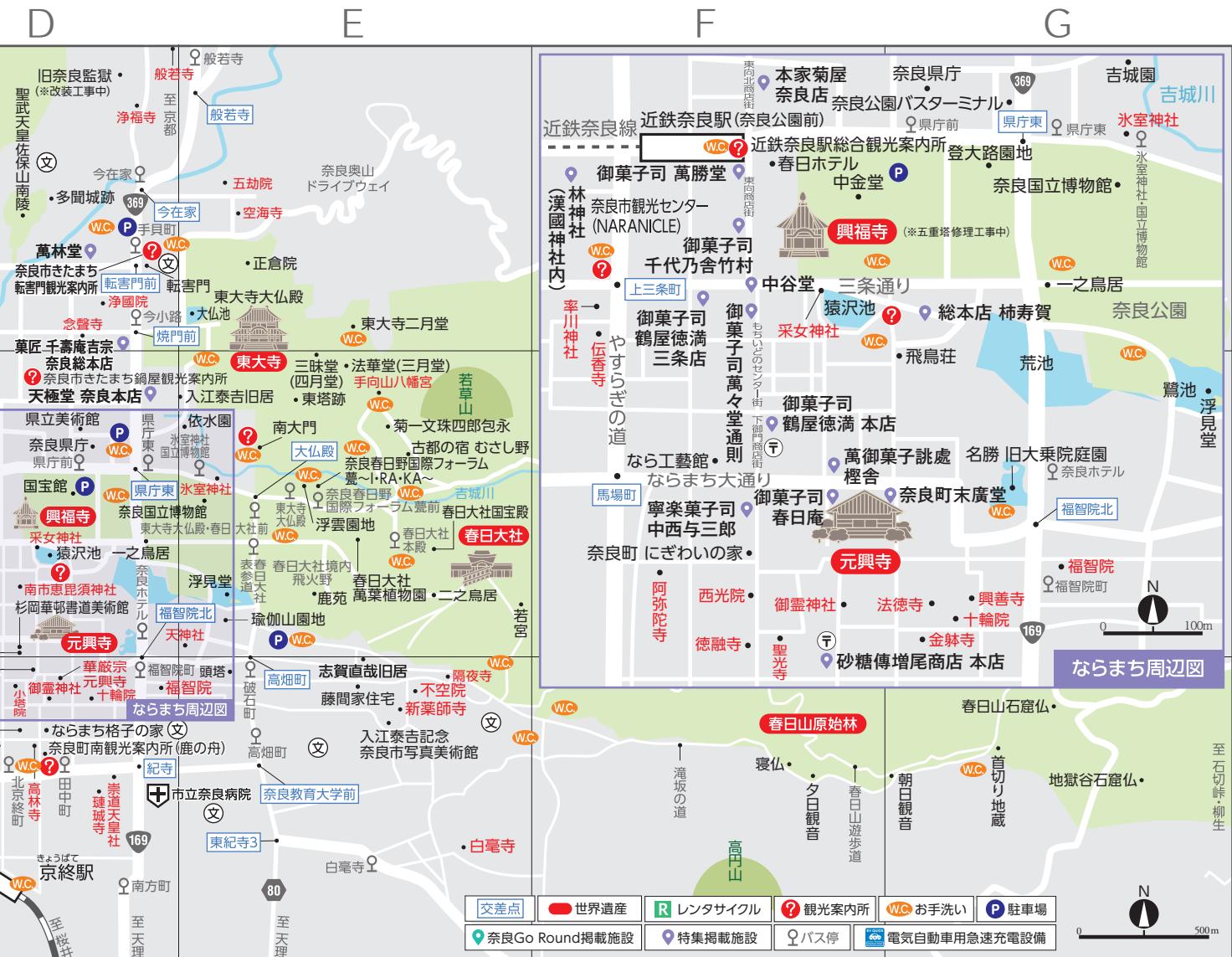


デザインは
しかまるくん
オリジナル！



応募期間

2025年3月1日(土)～2025年9月30日(火)まで



観光に関するお問い合わせ

奈良市観光協会	0742-30-0230	奈良県ビジターズビューロー	0742-23-8288
奈良市観光戦略課	0742-34-4739	奈良県観光力創造課	0742-27-8482
柳生観光協会	0742-94-0002	奈良まほろば館(東京)	03-5568-7081
月ヶ瀬観光協会	0743-92-0300		

交通に関するお問い合わせ

JR西日本お客様センター	0570-00-2486	奈良交通お客様サービスセンター	0742-20-3100
近鉄電車テレフォンセンター	050-3536-3957		

宿泊に関する情報

奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合	https://yado-nara.gr.jp/
ガイドに関するお問い合わせ	
奈良ガイド協会	0742-23-2189
奈良観光ガイド(奈良史蹟歴史研究普及会)	0742-22-0455

なら・観光ボランティアガイドの会(朱雀)

0742-27-9889

Information



奈良公園周辺へは 路線バス が便利!

市内中心部を巡るには、JR奈良駅または近鉄奈良駅を起点に、奈良公園・ならまち周辺を一周している市内循環の路線バスが便利です(毎日、約15分間隔で運行)。



600円で購入できる1日乗車券なら、市内循環を含む路線バスのフリー区間が1日乗り放題に。スマートフォンでも購入できます。

お問い合わせ: 奈良交通お客様サービスセンター

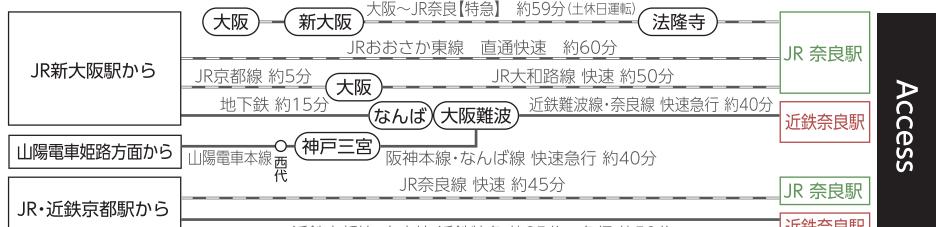
0742-20-3100

※上記は、2025年2月時点の内容です。 奈良バスなびweb



レンタサイクル&シェアサイクル が便利!

奈良市内の観光には、自分のペースで旅を楽しめる自転車もおすすめです。例えば、JR・近鉄奈良の駅前でレンタサイクルを借りて、奈良公園周辺を周遊。大和西大寺駅や新大宮駅前からは、平城宮跡周辺を訪ることができます。また、観光スポットに増えているシェアサイクルのポートでは、乗りたい時に好きなポートでレンタル・返却が可能です。





バスガイドが
奈良の名所を
ご案内いたします！

奈良定期観光バス

バス運賃と拝観料がセットでお得！

1名様から出発保証！

JR・近鉄奈良駅より出発



VR
コース

VR(バーチャルリアリティ)コースで特別な体験！

普段見ることのできない風景をお楽しみいただけます。VRならではの新感覚をぜひ体験してください！

A 東大寺・春日大社・興福寺・若草山コース VRコース

ご案内場所 東大寺(大仏殿) — 春日大社(国宝殿) — 興福寺(国宝館) — 若草山山頂

Point VRを通して奈良公園・若草山を上空からご覧いただき、興福寺では境内や普段は非公開の五重塔初層内陣を拝観いただきます。

E 大神神社と飛鳥めぐり VRコース

ご案内場所 大神神社 — 石舞台古墳 — 柿の葉すしヤマトあすか店「夢宗庵」(昼食) — キトラ古墳壁画体験館「四神の館」— 橘寺 — 飛鳥寺

Point VRを通して石舞台古墳の造成風景や古代飛鳥寺の映像をご覧いただきます。

世界遺産が点在する斑鳩・西ノ京を満喫！

C 法隆寺・薬師寺・唐招提寺

ご案内場所 法隆寺・中宮寺 — 法隆寺門前「弁慶」(昼食・特別御膳*) — 慈光院(抹茶のご賞味) — 薬師寺 — 唐招提寺 — 平城宮跡・朱雀門(車窓)

*4月から金飯御膳に変更

~運行日・料金など詳しくは奈良交通ホームページをご覧ください~



東大寺 藤原佛像
写真:一般財団法人奈良県ビジターズピューロー 撮影:三好和義



薬師寺 西塔
※写真はイメージです。

お問い合わせ
お申込み

奈良交通 総合予約センター

☎ 0742-22-5110

Webから24時間お申込み受付中

検索



(2025年2月1日現在の情報です。運休や内容を変更する場合がございますので、ホームページ等で事前にご確認ください。)

JR西日本



移動生活ナビアプリ
WESTER

経路検索から列車予約

調べたらすぐに予約！

クーポン配信

おトクなクーポンGET!

スタンプラリー

おでかけして賞品GET!



WESTERで西日本を
マスターしよう!

JR
西日本

近鉄のおトクな情報



※掲載内容は、2025年2月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前にご確認ください。※行楽シーズンは奈良公園周辺道路の混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。
※料金は特筆がない限り税込料金です。

表紙絵:西原楓